

授業料不徴収協定に基づく派遣交換留学終了報告書

留学プログラム名	派遣交換留学		
所属(本学)	社会理工学研究科 社会工学専攻		
現在の学年	修士 2 年		
留学先国	フランス	留学先大学	Ecole des Mines de Paris
留学期間	2014 年 8 月 5 日～ 2015 年 6 月 30 日		

1 留学先大学の概略

フランスのグランゼコールの一つで、様々な工学分野の技術者を育成する教育機関です。一般的に正規で入学するのは、とても難易度が高いと言われています。生徒数は学年約 100 人、交換留学生 10 人、留学生 10 人くらいで規模はあまり大きくありません。パリ中心部にキャンパスがありフランスではとても有名な学校です。

2 留学前の準備

【ビザ】 交換留学なので特に大変なことはないと思います。留学先からの入学許可証や住居証明書などが必要になります。手続きには時間がかかるので、早めに必要書類を集めて申請をした方が良いでしょう。

【住居】 学校から、提携のある寮を紹介して頂けるので、手続きは難しくありませんでした。

【語学】 フランス語については、日本でフランス語検定 3 級レベルを取得しました。また、学校が始まる 1 ヶ月前に渡航し、1 日 3 時間程語学学校に通いました。

3 留学中の勉学・研究

授業は、基本的には、1つのセメスターがいくつかのブロックに分けられており、短期集中でブロックごとに授業を取る形になります。留学生は、20 単位以上を推奨され、講義またはプロジェクトの中から好きなものを受講することが出来ます。ほとんど全員が受講する広域科目と専門科目に分かれており、専門科目は、とても少人数の授業になります。私は、主に経済学系の授業を中心に受講していました。交換留学生は、必須科目などはありません。すべての授業は、フランス語で行われます。テストは、筆記テストやプレゼンテーションなどで評価がされます。

4 留学中に行った勉学・研究以外の活動

授業のオプションで、1週間に1回スカッシュをやっていました。コーチもついてしっかり教えてもらえます。私は、初心者でしたが、とても楽しかったです。

また、休みの時には、旅行をしました。学校でも、近隣の国に安く行けるオファーが色々ありました。

5 留学を終えて、自分自身の成長を実感したエピソード

最初は、あまり出来なかったフランス語ですが、年間を通してすごく上達したと思います。

6 留学費用

渡航費約 17 万円、生活費月約 4 万円、住居費月約 6 万円(最後の寮は、月3万円)、保険料年 10 万円(東工大で加入したもの)、奨学金月 10 万円(Jasso 短期留学)

7 留学先での住居

初めの1か月は、語学学校に行っていたので自分でアパートを探しました。掲示板を使って日本から探していきました。学校が始まってからは、学校の提携先の Cite Universite の東南アジア館に住みました。基本的に留学生が多く、大学も国籍もバラバラです。1人部屋、15 m²でトイレ・シャワー・冷蔵庫などは部屋についておりキッチンのみ共同です。とてもきれいな部屋で、学校までは電車で 15 分でした。Cite Universite には、いろいろな国の名前がついた寮があり(日本館もあります)多くの留学生が住んでいます。月 430€くらい(アロカシオン込み)でした。そして最後の2ヶ月は、Maison des Mines という、学校の寮に住みました。正規の生徒のための寮で学期の途中で空きが出たので運よく引っ越すことが出来ました。正規入学の生徒はほとんどがここに住んでいます。基本的には、2人でシェアですが、私の部屋は1人部屋、

10 m²でキッチン付きです。トイレ、シャワーは共同です。学校までは、歩いて 7 分でパリの中心なので、立地もとても良いです。家賃は、月 300€くらいでした。

8 留学先での語学状況

授業は、すべてフランス語で行われます。フランス語検定3級を日本で取り、授業が始まる前の1か月は語学学校に通い、集中してフランス語を勉強しましたが、はじめは、授業はもちろん日常会話さえ満足に出来ませんでした。半年くらいしてやっと出来る様になってきたと思います。

9 単位認定、在学期間

留学中に取得した単位の認定を行う予定です。また、在学期間は延長しません。

10 就職活動

就職活動は、7 月に帰国してから日本で行っています。留学中は、一切就職活動に関することは行っていませんでしたが、ES を提出したり企業研究をしたり留学中にももう少し出来ることをすれば良かったと反省しています。留学生のためのキャリアフォーラムなどには、参加しました。

11 留学先で困ったこと

やはりフランス語でした。自分の興味がある授業でも、言葉のせいで理解できないのはとてももどかしい気分でした。また、コミュニケーションを取る上でも、留学初期は、もっとフランス語が出来ればと常に思っていました。

12 留学を希望する後輩へアドバイス

少しでも留学に興味があったら是非挑戦してみてください。語学力、お金、留年など人それぞれ不安要素もあると思いますが、なんとかなると思います。私は、1年間この学校に留学して本当に良かったと思っています。そして留学生活中は、大変なこともあると思いますが、最大限に積極的に楽しんでください！